

工学部第3年次編入学試験 募集単位（学科等）のアドミッション・ポリシー

第一類（機械・輸送・材料・エネルギー系）

1 求める学生像

機械・輸送・材料・エネルギー系プログラムでは、工学部共通の求める学生像に準じて、以下のような学生を求めています。

- (1) 機械・輸送・材料・エネルギー分野を学ぶために十分な学力があり、特に数学，理科(物理，化学)，英語に高い学力を有し，できれば実用英語技能検定において高い等級又はTOEIC(R)等において高スコアを有する人
- (2) 自らの問題意識に基づいて主体的に学習し，様々な課題に対して多面的及び創造的に取り組む人
- (3) ものづくり産業基盤を支える機械・輸送・材料・エネルギー分野のエンジニアとして国際的な活躍を希望する人，又は先端領域の研究者や専門家になることを希望する人

なお，第3年次の入学前に学習しておくことが期待される内容は，以下のとおりです。
数学（微積分，線形代数，微分方程式，ベクトル解析等），物理（質点・剛体の力学，電磁気学），化学，および機械・輸送・材料・エネルギー分野の専門科目（材料力学，熱力学，流体力学，機械力学，材料科学等）

また，第3年次の入学後に機械・輸送・材料・エネルギー分野のエンジニアとして国際的に活躍できる，又は先端領域の研究者や専門家になれる能力を，主体的な学習及び様々な課題に対して多面的・創造的に取り組むことにより身に付けられる学生を求めています。

2 入学者選抜の基本方針

【学部第3年次編入学試験】

学部第3年次に編入するための専門的知識及び語学力を修得していることを確認し，本類のカリキュラム・ポリシーに適応可能な能力を見るために，数学・力学に関する筆記及び機械・輸送・材料・エネルギー分野に関する面接試験を課し，学業成績証明書，TOEIC(R)/TOEFL(R)スコア証明書，筆記及び面接試験の結果を評価し，総合成績を四段階（A, B, C, D）により評価します。